

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	教育委員会学校教育課		■担当係	学事係
■評価事業名称	学校図書館整理指導員設置			
■評価事業コード	400200 - 011	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	01 学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上		
	■施策	03 学校・家庭・地域が連携した教育の充実		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	学校図書館の利用拡大と読書活動の推進。学校図書館に対する図書整理、読書活動等への指導、助言			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	学校図書館整理指導員設置	小・中学校		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館訪問指導全26校(随時)</li> <li>・学校図書館だより隔週金曜日発行</li> </ul>

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	1,699	1,627	1,627	1,596	
人件費	412	409	324	236	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	2,111	2,036	1,951	1,832	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	指導学校数	27	27	27	27	市内全小・中学校を巡回し、蔵書点検等の指導を実施した。

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

継続的な訪問指導により、図書ボランティアの連携指導、図書ボランティアへの活動支援、蔵書点検、読書活動の促進、読書環境等の整備が図られ、児童生徒の図書館図書の利用冊数の増加に繋がっている。

### 問題点・課題等

図書ボランティアは、保護者が主な構成員となっているが、共稼ぎ世帯が多く、ボランティアの確保が難しい状況にあり、また、教員の多忙化により、その育成も難しい状況となっている。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

### 3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

### 補足説明

PTA総会等において、保護者に対しボランティアの募集を行い、積極的な参加を呼びかけていく。